

別記様式第1号（第4条関係）

記入例

(表)

就学援助費交付申請書（兼同意書・委任状）

令和5年 4月 5日

(宛先) 栃木市教育委員会

就学援助費の交付を受けたいので、次の事項に同意承諾の上、次のとおり申請します。

- 1 就学援助費の交付の申請に当たり、栃木市教育委員会がその認定審査に必要とする住民登録上の世帯員及び申請書の世帯欄に記載した全員の住民基本台帳の閲覧、市民税課税台帳の閲覧並びに申請者の生活保護状況、生活福祉資金貸付状況等を照会することについて、同意します。
- 2 交付の決定を受けたとき、就学援助費の請求、受給及び処理に関する全ての権限を

申請者本人以外の方が記入する場合は、押印してください。

個人番号（マイナンバー）を記入。

保護者が申請者となります。

申請者（保護者）				
氏名	個人番号（マイナンバー）	生年月日	職業	
栃木 太郎	567890123456	SOO. 5. 10	会社員(○○産業)	

住所

栃木市○○町○一○○

1月1日現在の住所が栃木市外の場合は、令和4年1~12月分の所得証明書（家族全員の所得・扶養関係の分かるもの）を提出してください。（6月以降に取得できます）

世帯内の小学生・中学生全員記入。令和5年4月からの新年度の学年を記入。

世帯欄1（対象児童生徒）

学校名	学年	氏名(ふりがな)	個人番号（マイナンバー）	生年月日	続柄
○○○中 学校	2年	栃木 雲母（きらら）	123456789012	HOO. 1. 2	子
△△△小 学校	6年	栃木 機祐（とちすけ）	345678901234	HOO. 4. 5	子
学校	年				申請者から見た続柄を記入。

世帯欄2（保護者・対象児童生徒以外で、生計を一にする他の家族）

	氏名	個人番号（マイナンバー）	生年月日	続柄	職業
1	栃木 良江	789012345678	SOO. 9. 6	妻	パート(スーパー××
2	栃木 葡萄	901234567890	HOO. 8. 25	子	高校生
3			.	.	
4			.	.	
5			.	.	裏面に続きます。

(裏)

申請の理由（該当に○を付け、2の場合や特に必要がある場合は下に記入。複数可。）

1 今年度、次のアからケまでのいずれかの措置を受けた（または受ける見込み）。

- ア 生活保護法に基づく保護の停止又は廃止
- イ 市町村民税の非課税
- ウ 市町村民税の減免
- エ 固定資産税の減免
- オ 国民年金保険料の減免
- カ 国民健康保険税の減免
- キ 児童扶養手当の支給
- ク 生活福祉資金の貸付
- ケ 個人事業税の減免

2 上記1には該当しないが、次のような経済的理由により児童生徒の就学が困難である。

[就労状況等を詳しくご記入ください]

例：昨年8月に～～～～～より緊急入院・手術をし、9月に退院したが、仕事に制限があるうえ、通院のため働けない日が多く、収入が安定しない。妻もパートで働いているが、収入が少なく、学校徴収金等を支払うのに苦労している。体調が回復し、収入が安定するまで援助を申請したい。

2に記入する場合は、できるだけ詳しく記入してください。